

令和9年度
大学院医工農学総合教育部博士課程
学生募集要項

統合応用生命科学専攻

本学大学院修士課程（医工農学総合教育部及び教育学研究科）を修了見込みの方へ
本募集要項ではなく、CNSに掲載の「進学者選考要項」による出願となります。
詳細については、生命環境学域支援課教務グループ又は医学域学務課教務グループへ
問い合わせてください。



不測の事態（災害等）により、本募集要項の内容とは異なる方法で選抜を実施する場合は、
本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に最新の情報を掲載しますので、随時確認してください。

重要なお知らせ

「子ども性暴力防止法」の施行に伴う留意点について

「子ども性暴力防止法」(※)が令和6年6月に成立し、令和8年12月25日に施行されます。

本法律は、子どもを性暴力から守り、その心身の安全を確保することを目的としています。

具体的には、教育実習や子どもと接する実習・ボランティア活動等を行う見込みのある学生に対し、法の趣旨を理解していただくため、同意書・誓約書(特定性犯罪前科がないこと)の書類提出が必要となる場合があります。

なお、これに伴う注意事項を以下に掲載しておりますので、内容を十分にご理解いただいたうえで、出願をご検討ください。

山梨大学 > 受験生ニュース 「子ども性暴力防止法」の施行に関するお知らせ

URL : <https://www.yamanashi.ac.jp/examination/56335>



※ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律

《 アドミッションポリシー 》

◇山梨大学大学院における理念・目的、教育目標及びアドミッションポリシー

【理念・目的】

現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

【教育目標】

山梨大学大学院では、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、幅広い教養と汎用能力及び専門分野の知識と技能を身に付け豊かな人間性と専門性をもって国際的にも活躍できる人材を育成します。

このような人材の育成を実現するため、大学院課程における「学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を定めます。

【入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）】

山梨大学大学院では、以下のような能力や意欲を備えた人々を積極的に受け入れます。

- ・知的好奇心が旺盛で、自ら研究を行う意欲のある人
- ・これまで以上に幅広い教養や汎用能力の習得に意欲があり、かつ高度な専門的知識や応用能力を修得したい人
- ・論理的な思考力や豊かな人間性を備え、地域や国際社会でリーダーとして活躍したい人
- ・職業経験に基づいた知識や技能を高度化、深化させたい人

大学院医工農学総合教育部博士課程のアドミッションポリシー

【育成目標】

研究者もしくは高度な専門技術者として自立して研究活動を行うに必要な深い学識と高度な研究能力並びに高い倫理観を備えた優れた研究者もしくは高度な専門技術者の育成を目指しています。

【求める能力・人物像】

基礎的な研究及び独創的な研究を推進し、現在及び未来世代に貢献することに意欲を持った人を求めています。

統合応用生命科学専攻

【育成目標】

生命科学を学術の共通基盤とする農学分野の「生命農学コース」、医学分野の「生命医科学コース」、工学分野の「生命工学コース」の3コースが「健康」を共通のキーワードとして連携して教育を行い、医工農の3分野を俯瞰する視野を持ち、各分野の知識と技術を「統合・応用」して技術革新を行い、人類にとって最も普遍的な価値をもつ「健康」に関する課題に対して複数の解決法を見だし、社会の発展及び人類の福祉に貢献する高度専門職業人及び研究者の養成を目指しています。

【求める能力・人物像】

農学、医学、生命工学の3分野は生命科学を学術研究の基盤とし、連携して現代社会の諸問題、とりわけ人類にとって最も普遍的な価値をもつ「健康」を主要テーマとして教育研究を行います。本専攻ではこのような理念に共鳴し、最新の生命科学の知見に基づき医工農分野の知識と技術の「統合力」を身につけた高度専門職業人及び研究者として社会に貢献する志のある学生を求めています。

生命農学コース

【育成目標】

生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで理解する生命科学の基盤を有し、ワイン醸造学、応用微生物学（生態、探索・分類、利用）、食品科学（分析・加工・栄養）及び植物機能開発等の「発酵・食品」に関連する複数の学問分野の高度な知識とスキルを修得し、これをワインなどの食品製造、創薬、環境保全等に应用することで地域産業の活性化に貢献するとともに、医工農の3分野を俯瞰する視点と「健康」に関する課題に対応可能な見識を持つことによって、食と健康及び環境に関連する産業分野において国内外で活躍する高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

[求める能力・人物像]

食と健康の関わりについての探求意欲があり、ワイン醸造学、応用微生物学（生態、探索・分類、利用）、食品科学（分析・加工・栄養）、及び植物機能開発等の「発酵・食品」に関連する分野の知識とスキルを深め、これをワインなどの食品製造、創薬、環境保全等に応用することで地域及びグローバル社会の発展に貢献する志のある学生を求めています。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

・一般選抜

小論文、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

・社会人特別選抜

本選抜は、優れた専門知識と十分な研究業績を有する社会人（官公庁又は企業等に勤務し、所属長から推薦を受け入学後もその身分を有する方）を対象に実施しています。口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

・外国人留学生特別選抜

本選抜は、博士課程の学生にふさわしい専門知識と研究業績を有する外国人（留学生）（日本国籍を有しない方）を対象に実施しています。口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

生命医科学コース

[育成目標]

生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで理解する生命科学の基盤を有し、医工農の3分野を俯瞰する視点と「健康」に関する課題に対応可能な見識を持ち、疫学や神経科学を中心とした学問分野の高度な専門知識とスキルを身につけ、医療機関等で活躍できる高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

[求める能力・人物像]

疾病の発生機序とその予防・治療戦略を探求する意欲があり、社会医学、病態医科学及び神経科学等の基礎医学の知識とスキルを深めるとともに、医学、工学、農学、看護学等の多角的視点を持ち、医療に関わるさまざまな課題に対応することによって、地域及びグローバル社会において人々の健康の増進に貢献する志のある学生を求めています。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

・一般選抜

筆記試験（英語）、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

・外国人留学生特別選抜

筆記試験（英語）若しくは外部英語スコア、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

生命工学コース

[育成目標]

生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで理解する生命科学の基盤を有し、発生工学を中心にその周辺の学問分野を含む高度な生命工学の知識とスキルを修得することで専門性を深め、医工農の3分野を俯瞰する視点と「健康」に関する課題に対応可能な見識を持つことによって、生殖補助医療や再生医療などの発生工学関連産業を中心に広くバイオ関連産業において活躍できる高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

[求める能力・人物像]

生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで探求する意欲があり、発生工学等の高度な生命工学の知識とスキルを深め、さらにこれを応用してバイオ関連分野、特に生殖医療、再生医療及び畜産業などの産業界や関連する研究分野において活躍し、地域及びグローバル社会の発展に貢献する志のある学生を求めています。

[試験区分別の入学者選抜の基本方針]

上記の[求める能力・人物像]で示す能力等を有する人を評価するため、以下の方法により選抜します。

- 一般選抜

小論文、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- 社会人特別選抜

本選抜は、優れた専門知識と十分な研究業績を有する社会人（官公庁又は企業等に勤務し、所属長から推薦を受け入学後もその身分を有する方）を対象に実施しています。口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- 外国人留学生特別選抜

本選抜は、博士課程の学生にふさわしい専門知識と研究業績を有する外国人(留学生)（日本国籍を有しない方）を対象に実施しています。口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

目次

概要	1
学生募集要項	
一般選抜学生募集要項	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願書類	3
4 選抜方法	4
5 試験場所	5
社会人特別選抜学生募集要項	
1 募集人員	6
2 出願資格	6
3 出願書類	7
4 選抜方法	8
5 試験場所	8
外国人留学生特別選抜学生募集要項	
1 募集人員	9
2 出願資格	9
3 出願書類	10
4 選抜方法	11
5 試験場所	12
共通事項	
1 出願手続	13
2 出願資格認定審査	14
3 出願書類等の原本提出	15
4 入学者選抜における生成 AI の取扱いについて	16
5 受験票	16
6 入学試験における感染症対策	16
7 障害等のある入学志願者の事前相談	16
8 合格者の発表	17
9 入学時期	17
10 入学手続	17
11 授業料	18
12 その他の経費	18
13 個人情報の取扱い	18
14 安全保障輸出管理	18
15 その他	18
Web 出願利用ガイド	19

入学案内

1 養成する人材像	20
2 構成	20
3 研究テーマ及び担当教員	20
4 学位	20
5 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例	21
6 入学料及び授業料の免除制度、入学料徴収猶予制度	21
7 長期履修制度	21
8 奨学金制度・学術研究奨励金制度	21
9 学生教育研究災害傷害保険	22
10 問い合わせ先	22
授業科目一覧	23
研究テーマ及び担当教員	25

甲府キャンパス建物配置図及び周辺図

医学部キャンパス建物配置図及び周辺図

【問い合わせ先】

出願手続に関すること		教学支援部入試課	〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 電話：055-220-8046 E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp
選抜方法に関すること	生命農学コース 生命工学コース	生命環境学域支援課 教務グループ	〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37 電話：055-220-8807 E-mail：seimei-kyomu-les@yamanashi.ac.jp
	生命医科学コース	学務課 教務グループ	〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110 電話：055-273-9627 E-mail：gakumu-daigakuin@yamanashi.ac.jp

窓口対応時間：平日（月～金）8時30分～12時・13時～17時15分

*土・日・祝日、夏季一斉休業(8/13～17)及び年末年始(12/29～1/3)を除く。

概 要

【前期募集】

募集区分		一般選抜	社会人特別選抜※ (生命医科学コースは除く)	外国人留学生特別選抜
出願する前に希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について、十分に打ち合せしてください。				
出願資格認定審査		出願資格によっては、事前に審査が必要です。 本要項 14～15 頁の共通事項「2 出願資格認定審査」を確認してください。		
出 願 期 間		令和 8 年 6 月 26 日 (金) ～7 月 3 日 (金) 16 時 30 分まで 出願期間内に「Web 出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。		
試験日	生命農学コース 生命医科学コース 生命工学コース	令和 8 年 7 月 15 日 (水)		
合 格 者 の 発 表		令和 8 年 7 月 24 日 (金) 16 時頃		

【後期募集】

生命医科学コースは、前期募集で募集人員を満たしていない場合に実施します。実施の有無については、8 月頃、本学ホームページで公表します。

募集区分		一般選抜	社会人特別選抜※ (生命医科学コースは除く)	外国人留学生特別選抜
出願する前に希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について、十分に打ち合せしてください。				
出願資格認定審査		出願資格によっては、事前に審査が必要です。 本要項 14～15 頁の共通事項「2 出願資格認定審査」を確認してください。		
出 願 期 間		令和 8 年 10 月 14 日 (水) ～10 月 20 日 (火) 16 時 30 分まで 出願期間内に「Web 出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の提出」のすべてを完了してください。		
試験日	生命農学コース 生命工学コース	令和 8 年 11 月 11 日 (水)		
	生命医科学コース	令和 8 年 11 月 12 日 (木)		
合 格 者 の 発 表		令和 8 年 12 月 4 日 (金) 16 時頃		

※ 社会人特別選抜は、生命農学コース及び生命工学コースのみ実施します。

一般選抜学生募集要項

1 募集人員

コース名	前期募集	後期募集
生命農学コース	2人	若干人
生命医科学コース	6人	若干人
生命工学コース	2人	若干人

※生命医科学コースは、前期募集で募集人員を満たしていない場合に後期募集を実施します。実施の有無については、8月頃に本学ホームページで公表します。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (6) 外国の学校、上記の(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注1】 出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、指導教員は別表2「研究テーマ及び担当教員」（本要項25～28頁）に記載されている教員から選択してください。

【注2】 本要項2頁の「2 出願資格」(2)、(3)、(7)又は(8)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本要項14～15頁の共通事項の「2 出願資格認定審査」を確認してください。

3 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**
 なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生へ本学から推薦された方は、提出書類のうち、No.1・2については写し(コピー)の提出を認めます。
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No	提出書類	摘 要
1	修了(見込)証明書等 * 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(7)又は(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(1)～(6)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 ・ 本要項2頁の「2 出願資格」(7)又は(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学のWeb出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	修士の学位論文等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修士の学位等を有する方 修士の学位論文を有する方は、学位論文の写し又はその要約(2,000字(英語の場合は500words)程度)を提出してください。 なお、特定の課題についての研究成果の審査を受けた方は、研究成果の要約(2,000字(英語の場合は500words)程度)又はそれに相当するものを提出してください。 ・ 修士の学位を有しない方 本学ホームページから【研究業績調書(様式1[※])】をダウンロードの上、作成してください。 なお、記載した内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書等、<u>代表的なもの10編以内</u>)を必ず添付してください。 ただし、研究業績がなく、修士論文を執筆中の方は、出願時点での修士論文の要約(2,000字(英語の場合は500words)程度)を提出してください。
5	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式2 [※])】をダウンロードの上、作成してください。

6	受験承諾書 *生命医科学コースを志願する 方のみ提出	出願時に在職中の方は、本学ホームページから、【受験承諾書(様式3※)】をダウンロードの上、勤務先の所属機関の長(例えば、病院に勤務の方は病院長)が承諾したものを必ず提出してください。 なお、本書類について不明な点がある場合は、学務課(電話：055-273-9627)へ問い合わせてください。
7	住民票等 *国籍が日本国以外の方のみ 提出	・日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
8	戸籍抄本 *該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式1~3は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

4 選抜方法

<生命農学コース>

入学者の選抜にあたっては、小論文、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

試験日時・試験科目

区分	日 時		試験科目
前期募集	令和8年7月15日(水)	9:00~10:00	小論文
		10:15~	口述試験
後期募集	令和8年11月11日(水)	9:00~10:00	小論文
		10:15~	口述試験

(備考) 小論文に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。
ただし、試験終了時間は変更しません。

<生命医科学コース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験(英語)、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

試験日時・試験科目

区分	日 時		試験科目
前期募集	令和8年7月15日(水)	10:00~12:00	筆記試験(英語)
		13:00~	口述試験
後期募集	令和8年11月12日(木)	10:00~12:00	筆記試験(英語)
		13:00~	口述試験

(備考) 1. 筆記試験(英語)は、辞書(電子辞書類は除く)の持ち込みを許可します。
2. 筆記試験(英語)に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。
ただし、試験終了時間は変更しません。

<生命工学コース>

入学者の選抜にあたっては、小論文、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

試験日時・試験科目

区分	日 時	試験科目
前期募集	令和8年7月15日(水)	9:00~10:00 小論文
		10:15~ 口述試験
後期募集	令和8年11月11日(水)	9:00~10:00 小論文
		10:15~ 口述試験

(備考) 小論文に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。
ただし、試験終了時間は変更しません。

5 試験場所

・生命農学コース及び生命工学コース

甲府西キャンパス S1号館 他

※詳細については、希望する指導教員に問い合わせてください。

・生命医科学コース

医学部キャンパス 看護学科教育研究棟

※試験開始10分前までに、試験場入口で受付を済ませてください。

社会人特別選抜学生募集要項

教育研究面における大学と社会との交流を一層深めるため、各種の研究機関、企業等で研究開発などにおいて活躍中の、優れた専門知識と十分な研究実績を有する社会人について、在職のまま大学院に受入れるための社会人特別選抜を実施します。

1 募集人員

コース名	前期募集	後期募集
生命農学コース	若干人	若干人
生命工学コース	若干人	若干人

2 出願資格

出願時に官公庁又は企業等に勤務し、所属長から推薦を受け入学後もその身分を有する方で、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方
- (6) 外国の学校、上記の(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注1】 出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、指導教員は別表2「研究テーマ及び担当教員」（本要項25～28頁）に記載されている教員から選択してください。

【注2】 上記の(2)、(3)、(7)又は(8)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本要項14～15頁の共通事項の「2 出願資格認定審査」を確認してください。

3 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**
 なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No	提出書類	摘 要
1	修了証明書等 * 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項6頁の「2 出願資格」(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 ・ 本要項6頁の「2 出願資格」(7)又は(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項6頁の「2 出願資格」(1)～(6)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 ・ 本要項6頁の「2 出願資格」(7)又は(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学のWeb出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	研究業績調書及び 研究業績を証明する書類等	<p>本学ホームページから【研究業績調書(様式1[※])】をダウンロードの上、作成してください。</p> <p>なお、記載した内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等、<u>代表的なもの10編以内</u>)を必ず添付してください。</p>
5	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式2 [※])】をダウンロードの上、作成してください。
6	受験承諾書	本学ホームページから、【受験承諾書(様式3 [※])】をダウンロードの上、勤務先の所属機関の長が承諾したものを必ず提出してください。
7	住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。
8	戸籍抄本 * 該当する方のみ提出	改姓等により各証明書等の氏名が異なる方は提出してください。

※様式1～3は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

4 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

口述試験は、社会人としての職務上の研究実績に関する試問と、博士課程での研究計画について試問します。

試験日時・試験科目

区 分	日 時		試験科目
前期募集	令和8年7月15日（水）	9：00～	口述試験
後期募集	令和8年11月11日（水）	9：00～	口述試験

（備考）遅刻した場合は試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。

5 試験場所

甲府西キャンパス S1号館 他

※詳細については、希望する指導教員にお問い合わせください。

外国人留学生特別選抜学生募集要項

外国人留学生（博士課程における修学を目的として入国しようとする方及びすでに入国している方）を積極的に受け入れ、学問の急速な国際化や国際的学術協力の実を一層上げることを目指しています。この趣旨に基づき、博士課程の学生にふさわしい専門知識と研究業績を有する外国人留学生について、特別選抜による学生募集を実施します。

1 募集人員

コース名	前期募集	後期募集
生命農学コース	若干人	若干人
生命医科学コース	若干人	若干人
生命工学コース	若干人	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 修士の学位又は学校教育法第104条第1項に規定する専門職大学院の課程を修了した方に授与される文部科学大臣の定める学位（以下「専門職学位」という。）を有する方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの方
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された方、又は令和9年3月（令和8年10月入学希望者は令和8年9月、令和9年10月入学希望者は令和9年9月）までに修士の学位に相当する学位を授与される見込みの方
- (6) 外国の学校、上記の(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (7) 文部科学大臣の指定した方（平成元年文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した方で、本大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する方と同等以上の学力があると認められた方で、入学の時点で24歳に達している方

【注1】 出願する前に、希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。

なお、指導教員は別表2「研究テーマ及び担当教員」（本要項25～28頁）に記載されている教員から選択してください。

【注2】 本要項9頁の「2 出願資格」(2)、(3)、(7)又は(8)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査を行いますので、本要項14～15頁の共通事項の「2 出願資格認定審査」を確認してください。

3 出願書類

- ・ 出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・ **写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください(海外在住の方は除く)。**
 なお、外国の大学を卒業(修了)した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、**出願期間開始日の前日までに**教学支援部入試課へ相談してください。
- ・ **英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・ 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生へ本学から推薦された方は、提出書類のうち、No.1・2については写し(コピー)の提出を認めます。
- ・ 出願資格が認定された方は、審査時に提出した書類を再提出する必要はありません。

No	提出書類	摘 要
1	修了(見込)証明書等 * 本学の修士課程又は博士前期課程を修了した方は提出不要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項9頁の「2 出願資格」(2)又は(3)により出願する方は、学位授与証明書等を提出してください。 ・ 本要項9頁の「2 出願資格」(7)又は(8)により出願する方は、学部等の卒業証明書を提出してください。
2	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・ 本要項9頁の「2 出願資格」(1)～(6)により出願する方は、大学院修士課程又は博士前期課程の成績証明書を提出してください。 ・ 本要項9頁の「2 出願資格」(7)又は(8)により出願する方は、学部等の成績証明書を提出してください。
3	履歴書	本学のWeb出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷したものを提出してください。
4	研究業績調書及び 研究業績を証明する書類	<p>本学ホームページから【研究業績調書(様式1[※])】をダウンロードの上、作成してください。</p> <p>なお、記載した内容を証明する書類(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士の学位論文等、<u>代表的なもの10編以内</u>)を必ず添付してください。</p> <p>ただし、研究業績がなく、修士論文を執筆中の方は、出願時点での修士論文の要約(2,000字(英語の場合は500words)程度)を提出してください。</p>
5	研究計画書	本学ホームページから【研究計画書(様式2 [※])】をダウンロードの上、作成してください。
6	受験タイプ選択確認書 * 生命医科学コースを志願する方のみ提出	本学ホームページから【受験タイプ選択確認書(様式4 [※])】をダウンロードの上、作成してください。

7	外部英語スコア * 生命医科学コースを志願する方のみ提出	【受験タイプ選択確認書(様式4*)】で、Bタイプを希望した方は、①又は②のいずれかの 原本 を提出してください。(原本は試験日に返却します。)ただし、いずれも前期募集出願者は令和6年6月以降、後期募集出願者は令和6年11月以降に受験したものに限りです。 ① TOEFL-iBT Test Taker Score Report * TOEFL-iBT Home Edition も有効 ② IELTS Test Report Form (Academic moduleに限る)
8	住民票等 * 国籍が日本国以外の方のみ提出	・ 日本国内在住の方 住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)、又は在留カードの写し(両面)を提出してください。 ・ 海外在住の方 旅券の写し(顔写真が掲載されているページ)を提出してください。

※様式1・2・4は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

4 選抜方法

<生命農学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績(学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等)の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本募集においては、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行っています。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。

本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

試験日時・試験科目

区分	日時		試験科目
前期募集	令和8年7月15日(水)	13:10~	口述試験
後期募集	令和8年11月11日(水)	13:10~	口述試験

(備考) 遅刻した場合は試験開始後30分以内に限り、受験を認めます。

<生命医科学コース>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験(英語)若しくは外部英語スコア、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、海外在住あるいは長期滞在中の志願者に限り、外部英語スコアの提出と口述試験(オンライン)で選抜を行う場合があります。この選抜方法で希望する方は、前期募集は令和8年6月22日(月)、後期募集は令和8年10月7日(水)までに学務課へ問い合わせてください。

試験日時・試験科目

区分	日時		試験科目
前期募集	令和8年7月15日(水)	10:00~12:00	筆記試験(英語)
		13:00~	口述試験
後期募集	令和8年11月12日(木)	10:00~12:00	筆記試験(英語)
		13:00~	口述試験

- (備考) 1. 筆記試験（英語）は、辞書（電子辞書類は除く。）の持ち込みを許可します。
 2. 筆記試験（英語）に遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内に限り、受験を認めます。
 ただし、試験終了時間は変更しません。

<生命工学コース>

入学者の選抜にあたっては、口述試験、出身大学大学院等の成績証明書、研究業績（学術論文、研究報告書、特許、著書、修士論文等）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、本募集においては、出身大学の指導教員又は所属長の推薦書を提出できる方について、入学希望者の予備面接を行っています。この予備面接を受けた方は、口述試験を免除することがあります。

本年度の予備面接の場所、日時、実施方法、必要書類等については、希望する指導教員との事前打ち合わせの時に連絡します。

試験日時・試験科目

区分	日 時		試験科目
前期募集	令和 8 年 7 月 15 日 (水)	13 : 10～	口述試験
後期募集	令和 8 年 11 月 11 日 (水)	13 : 10～	口述試験

(備考) 遅刻した場合は試験開始後 30 分以内に限り、受験を認めます。

5 試験場所

・生命農学コース及び生命工学コース

甲府西キャンパス S1 号館 他

※詳細については、希望する指導教員に問い合わせてください。

・生命医科学コース

医学部キャンパス 看護学科教育研究棟

※試験開始 10 分前までに、試験場入口で受付を済ませてください。

共通事項

1 出願手続

出願期間内に本学の Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は出願を受理することはできません。

【重要】外国人留学生で入学を志願する方へ

Web 出願情報の登録及び出願手続等の詳細について、希望する指導教員に相談してください。

(1) 出願方法

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、画面の案内に従って、出願情報等を登録してください。詳細は、本要項 19 頁の「Web 出願利用ガイド」を確認してください。

(2) 出願期間

前期募集 令和 8 年 6 月 26 日 (金) ~ 7 月 3 日 (金) 16 時 30 分まで **【出願期間内必着】**

後期募集 令和 8 年 10 月 14 日 (水) ~ 10 月 20 日 (火) 16 時 30 分まで **【出願期間内必着】**

(3) 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000 円

- ・本学の Web 出願サイトの「検定料の支払い」で、①~④から支払方法を選択して下さい。
①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関 ATM (Pay-easy)、④ネットバンキング
- ・クレジットカード以外の支払方法は入金確認に 2 時間程度かかります。
(入金が確認されないと出願書類の印刷に進むことができませんので注意してください。)
- ・すべての支払方法において手数料は志願者負担になります。
- ・海外からの支払方法はクレジットカードのみです。
- ・出願受理後は、下記【入学検定料の返還】の対象者を除き、いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。
- ・日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は入学検定料の支払いは必要ありません。文部科学省から通知される国費外国人留学生採用結果を確認後、入学検定料免除コードを希望する指導教員を通じて連絡します。
なお、他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学が発行する「国費外国人留学生証明書」を電子ファイル(PDF 形式)で教学支援部入試課 (E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp) へ提出してください。

【入学検定料の免除】

- ・対象者：次の災害に被災された方に対し、入学検定料免除の特別措置を行います。

東日本大震災、平成 28 年熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨、平成 30 年北海道胆振東部地震、令和元年台風第 15 号及び第 19 号、令和 2 年 4 月以降に発生した災害救助法の適用となる災害

- ・必要書類：ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) を確認してください。
- ・受付期間：出願期間開始日の前日まで (土・日・祝日を除く)
- ・問い合わせ先：山梨大学教学支援部入試課
TEL : 055-220-8046
E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp

【入学検定料の返還】

- ・対象者：出願が受理されなかった方に限り、入学検定料を返還します。
- ・請求方法：対象者に別途通知します。

(4) 出願書類の提出方法

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「出願書類等チェックリスト（提出不要）」で、出願書類がすべて揃っているか最終確認してください。

① 日本国内在住の方

Web 出願サイト>マイページ>出願書類印刷から印刷した「封筒貼付票」を市販の角形2号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼付の上（持参する場合も貼付すること）、出願書類を封入してください。

郵送する場合は、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、出願期間中の**9時～16時30分**（12時～13時を除く）の間に教学支援部入試課に提出してください。（土・日・祝日を除く）

② 海外在住の方

必ず出願期間内に、出願書類を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課（E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp）へ送信してください。

なお、入学後に出願書類の原本を提出してください。提出方法については、本要項15頁の共通事項「3 出願書類等の原本提出」を確認してください。

(5) 出願書類の提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課（甲府西キャンパス 総合研究棟2階）

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

電話：055-220-8046

E-mail：nyushi@yamanashi.ac.jp

【留意事項】

- ① 出願内容(出願情報、出願書類等)に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ② 出願受理後は、いかなる理由があっても、出願内容の変更は認めません（住所等の連絡先の変更は除く）。また、出願書類の返却もできません。
- ③ 出願内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願手続等に不明な点がある場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。

2 出願資格認定審査

本要項の「2 出願資格」(2)、(3)、(7)又は(8)により入学を志願する方は、事前に出願資格の書類審査を行いますので、下記の申請期限までに審査に必要な書類を提出してください。

なお、申請する前に希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせしてください。指導教員は別表2「研究テーマ及び担当教員」（本要項25～28頁）に記載されている教員から選択してください。

また、次の①～③のいずれかに該当する方は、出願資格認定審査を免除する場合がありますので、前期募集は令和8年5月22日（金）、後期募集は令和8年9月18日（金）までに次の担当課へ確認してください。

- ① 本学の研究生（国費、政府派遣、私費）
- ② 前期募集出願予定の方で、令和8年度以前の博士課程統合応用生命科学専攻入試へ出願した方のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方
- ③ 後期募集出願予定の方で、令和9年度（前期募集）以前の博士課程統合応用生命科学専攻入試へ出願した方のうち、既に本学において出願資格認定審査を受けた方

[担当課]

- ・ 生命農学コース及び生命工学コース：生命環境学域支援課教務グループ（電話：055-220-8807）
- ・ 生命医科学コース：学務課教務グループ大学院担当（電話：055-273-9627）

(1) 提出書類

出願資格認定審査提出書類チェックシート（様式5(日本人学生用)、様式8(外国人留学生用)）を確認してください。

- ① 入学試験出願資格認定審査願（様式6(日本人学生用)、様式9(外国人留学生用)）
- ② 最終学歴の卒業(修了)証明書（見込みも含む）

- ③ 最終学歴の成績証明書
- ④ 実務期間及び実務内容証明書(様式7) ※職歴がある方。外国人留学生は提出不要。
- ⑤ 研究生の証明書(在学証明書・研究期間証明書等) ※研究生の在学歴がある方
- ⑥ 研究業績調書(様式1)
- ⑦ 研究業績調書(様式1)に記載した内容を証明する書類(学术论文等の別刷、著書、学会発表のプログラム等(コピー可))
- ⑧ 外部英語スコア ※生命医科学コースの外国人留学生特別選抜を志願する方
- ⑨ 戸籍抄本 ※改姓等により各証明書等の氏名が異なる方
- ⑩ 住民票又は在留カードの写し(日本国内在住の方)、旅券の写し(海外在住の方) ※国籍が日本国以外の方
- ⑪ 出願資格認定審査提出書類チェックシート(様式5(日本人学生用)、様式8(外国人留学生用))

※各様式は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

(2) 申請期限

前期募集 令和8年5月29日(金) 16時30分まで【申請期限必着】

後期募集 令和8年9月25日(金) 16時30分まで【申請期限必着】

(3) 提出方法

① 日本国内在住の方

郵送する場合は、必ず申請期限までに本学へ到着するように郵便局窓口から簡易書留速達郵便で郵送してください。

持参する場合は、**9時～16時30分**(12時～13時を除く)の間に教学支援部入試課(甲府キャンパス)に提出してください。(土・日・祝日を除く)

② 海外在住の方

必ず申請期限までに、必要な書類を電子ファイル(PDF形式)で教学支援部入試課(E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp)へ送信してください。

(4) 留意事項

- ・写し(コピー)の提出を認めた書類を除き、**原本を提出してください(海外在住の方は除く)**。
なお、外国の大学を卒業した方で原本を提出できない場合(出身学校等が卒業(修了)証明書及び成績証明書等を卒業(修了)時に1度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合)は、申請前に教学支援部入試課へ相談してください。
- ・**英語以外の言語で記載されている証明書等には、その日本語訳又は英語訳を添付してください。**
- ・提出書類の受理後は、書類の内容変更は認めません。また、書類の返却もできません。

(5) 提出先・問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課(甲府西キャンパス 総合研究棟2階)
〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37
電話: 055-220-8046
E-mail: nyushi@yamanashi.ac.jp

(6) 審査結果は、以下の期日までに本人宛にメールで通知します。

前期募集 令和8年6月12日(金)

後期募集 令和8年10月9日(金)

3 出願書類等の原本提出

出願資格認定審査申請書類及び出願書類を電子ファイル(PDF形式)で提出した方は、入学後に原本を提出してください。なお、電子ファイル(PDF形式)に改ざん等の虚偽の内容が発覚した場合、入学を取り消すことがあります。

提出書類: 出願資格認定審査申請書類及び出願書類の原本

提出場所：生命農学コース及び生命工学コース

生命環境学域支援課教務グループ（甲府西キャンパス 生命環境学部事務棟 1 階）

平日（月～金）8 時 30 分～17 時 15 分（12 時～13 時を除く）

生命医科学コース

学務課教務グループ（医学部キャンパス 管理棟 1 階）

平日（月～金）8 時 30 分～17 時 15 分（12 時～13 時を除く）

提出期限：本学への登校初日から 1 週間以内（厳守）

4 入学者選抜における生成 AI の取扱いについて

本学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI について使用上の注意喚起を行っています。

生成 AI はユーザからの問いに対して常に正しい回答を返すわけではありません。また、生成 AI はインターネット上のデータを学習して文章等を生成するため、生成された文章等を自分の作成物として扱うことは、剽窃や著作権侵害のリスクがあります。さらに生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用される可能性もあり、意図せず個人情報や研究情報の漏洩につながる恐れがあります。

入学者選抜において、出願時に自ら作成して提出する書類（志望理由書、研究計画書など）は、本学への適性や能力を確認するために大変重要なものです。よって、生成 AI により生成された文章等をそのまま使用することは一切認められません。判明した場合は、不正行為とみなし合格を取り消します。

出願書類の作成に当たっては、本学のアドミッションポリシーを確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、受験生が自分で考え作成した成果物を提出してください。

5 受験票

各自で Web 出願サイトから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

印刷可能通知：出願期間終了日から土・日・祝日を除く 3 日後までにメールで通知

印刷可能期間：印刷可能通知の受信日から令和 9 年 3 月 31 日

印刷方法：Web 出願サイト>マイページ>受験票 から印刷（A4 サイズの白紙、倍率 100%、カラー印刷）

- ・上記の印刷可能期間に受験票が印刷できない場合は、教学支援部入試課へ問い合わせてください。
- ・受験票には、Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。
- ・受験票を紛失・汚損等した場合は、Web 出願サイトから再度印刷してください。
- ・受験票の余白や裏面には何も書き込まないでください。

6 入学試験における感染症対策

入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。

7 障害等のある入学志願者の事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上の配慮を必要とする方は、出願に先立ち、下記受付期限までに教学支援部入試課に電話やメールで申し出て事前相談を行ってください。

相談方法等は、本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3794>)を参照してください。

受付期限：**前期募集** 令和 8 年 5 月 29 日（金）

後期募集 令和 8 年 10 月 9 日（金）

- ・原則として、受付期限までに相談してください。
- ・事前相談は配慮の調整を円滑に行い、建設的な対話を通してよりよく進めるためのもので、障害等のある入学志願者の受験や修学を制限するものではありません。
- ・希望する配慮の内容によっては、期限内に相談いただいた場合でも対応できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

- ・受付期限を過ぎて申請された場合、提供できる受験上の配慮が限られていきますので、早急に相談してください。

また、本学学生サポートセンターでは障害のある学生の修学支援や支援調整を行っており、入学後に修学上の配慮を希望している方の事前相談に応じています。

学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

ホームページ：<https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/>

E-mail：sp-needs@yamanashi.ac.jp

電話：055-220-8467

8 合格者の発表

日時：**前期募集** 令和8年7月24日（金）16時頃

後期募集 令和8年12月4日（金）16時頃

- ・本学ホームページ(https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)に、合格者の受験番号を掲載します。
- ・電話等による可否の問い合わせには応じません。
- ・合格発表当日、合格者に合格通知書を発送します。合格通知書には、原則 Web 出願サイトに登録された氏名を使用します。

9 入学時期

- ・入学時期を選択できます。Web出願情報の登録時に、前期募集出願者は令和8年10月（後期）又は令和9年4月（前期）入学、後期募集出願者は令和9年4月（前期）又は令和9年10月（後期）入学のいずれかから、希望する入学時期を選択してください。
- ・出願受理後は、「入学時期の変更」は認めません。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

入学時期	コース	入学手続期間
令和8年10月入学	生命農学コース 生命工学コース	令和8年9月11日（金）
	生命医科学コース	令和8年8月17日（月）～8月19日（水）
令和9年4月入学	生命農学コース 生命工学コース	令和9年3月8日（月）～3月15日（月）
	生命医科学コース	【前期募集合格者】 令和8年8月17日（月）～8月19日（水）
		【後期募集合格者】 令和9年2月1日（月）～2月5日（金）
令和9年10月入学	生命農学コース 生命工学コース	令和9年9月10日（金）
	生命医科学コース	令和9年8月16日（月）～8月18日（水）

【留意事項】

- ① 入学手続の詳細は、Web 出願サイトに登録されたメールアドレスに通知します。（生命医科学コースの合格者には、合格通知書とともに発送します。）
- ② 上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものととして取り扱います。

(2) 納入金

入学料 282,000 円

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。

11 授業料

半期分 267,900 円（年額 535,800 円）

- ・ 予定額であり、改定を行う場合があります。
- ・ 原則、口座引き落としとなります。手続については、別途通知します。

12 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

13 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人山梨大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 選抜実施において取得した個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤志願動向の分析や今後の入学者選抜方法検討や、大学教育の改善に関する調査・分析、⑥合格者に対する入学前教育及び入学前イベントの実施、⑦安全保障輸出管理に関すること（外国人留学生のみ）に利用します。

なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。

- (2) 入学者（入学手続完了者を含む）については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (3) 上記業務の利用にあたり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（受託業者）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。
- (4) 個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

14 安全保障輸出管理

「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人山梨大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育を受けられない場合や研究ができない場合があります。

15 その他

- (1) Web 出願サイトにおいて、「志願者連絡先」は、出願時から入学手続完了までの間、本学からの連絡や通知等を志願者本人が確実に受信できる住所と電話番号及びメールアドレスを登録してください。

なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、教学支援部入試課へ連絡してください。

- (2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、次の担当課へ問い合わせてください。

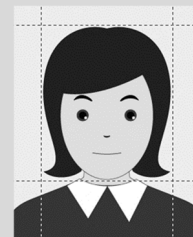
- ・ 生命農学コース及び生命工学コース
教学支援部学生支援課（電話：055-220-8053）
- ・ 生命医科学コース
学務課学生グループ（電話：055-273-9346）

Web 出願利用ガイド

出願期間内に Web 出願情報の登録、入学検定料の支払い、出願書類の提出 のすべてを完了してください。いずれか1つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

① 事前準備 (用意するもの)

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等
- PDF ファイルを開くためのアプリケーション (アドビ社の Adobe Acrobat Reader を推奨)
- A4 サイズの印刷が可能なプリンター
自宅にプリンターがない場合は、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。
- 「@yamanashi.ac.jp」からの受信が可能なメールアドレス
- 出願書類
- 市販の角形2号封筒 (24 cm×33.2 cm)
- 証明写真 (顔写真) データ



(良い顔写真の例)

試験当日の本人確認で利用しますので、明暗以外は無加工の写真を準備してください。

なお、試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影した写真を準備してください。

- ・証明写真機 (写真データのダウンロードができるもの) やデジタルカメラ、スマートフォン、タブレットで撮影したもの。

※証明写真機での撮影を推奨します。それ以外の方法で撮影した場合には、本学指定の写真サイズとなっていることを必ず確認してください。

- ・試験日3ヶ月以内に単身で撮影したもの。
- ・全体に対する顔の比率は、上下左右が上記の例の点線程度になっているもの。
- ・カラー写真、上半身・正面、無帽、無背景、枠なしであること。
- ・写真サイズは、縦800px×横600px以上 (縦横比4:3)、3MB以内であること。
- ・ファイル形式は、JPEG であること。(ファイル拡張子はjpg)

② メールアドレスの登録

Web 出願サイト (<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>) にアクセスし、「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後メールが届きますので、本文の案内に従い30分以内に次の手順に進んでください。



③ 利用者情報の登録 (いつでも登録できます)

画面の案内に従って個人情報を常用漢字で登録してください。

出願から入学までの間、本学からの通知を志願者本人が確実に受信できる連絡先 (メールアドレス、住所、電話番号等) を登録してください。

出願後に変更が生じた場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

④ 出願情報の登録 (出願期間中のみ登録できます)

Web 出願サイト>マイページ>新規出願から、画面の案内に従い登録してください。

⑤ 入学検定料の支払い

Web 出願サイト>マイページ>検定料の支払いから、画面の案内に従いお支払いください。

⑥ 出願書類の提出

出願書類を作成・印刷し、教学支援部入試課へ提出してください。提出方法は、本募集要項を確認してください。

⑦ 出願の受理

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の発行通知をお待ちください。(出願期間終了日から土・日・祝日を除く3日後までにメールで通知)

* Web 出願に関する問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課 (甲府キャンパス)

電話 : 055-220-8046 E-mail : nyushi@yamanashi.ac.jp

入学案内

1 養成する人材像

本専攻は、生命科学を学術の共通基盤とする農学分野の「生命農学コース」、医学分野の「生命医科学コース」、工学分野の「生命工学コース」の3コースが「健康」を共通のキーワードとして連携して教育を行い、医工農の3分野を俯瞰する視野を持ち、各分野の知識と技術を「統合・応用」して技術革新を行い、人類にとって最も普遍的な価値を持つ「健康」に関する課題に対して複数の解決法を見だし、社会の発展及び人類の福祉に貢献する高度専門職業人及び研究者の養成を目指します。

○生命農学コース

生命農学コースでは、生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで理解する生命科学の基盤を有し、ワイン醸造学、応用微生物学（生態、探索・分類、利用）、食品科学（分析・加工・栄養）及び植物機能開発等の「発酵・食品」に関連する複数の学問分野の高度な知識とスキルを修得し、これをワインなどの食品製造、創薬、環境保全等に应用することで地域産業の活性化に貢献するとともに、医工農の3分野を俯瞰する視点と「健康」に関する課題に対応可能な見識を持つことによって、食と健康及び環境に関連する産業分野において国内外で活躍する高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

○生命医科学コース

生命医科学コースでは、生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで理解する生命科学の基盤を有し、医工農の3分野を俯瞰する視点と「健康」に関する課題に対応可能な見識を持ち、疫学や神経科学を中心とした学問分野の高度な専門知識とスキルを身につけ、医療機関等で活躍できる高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

○生命工学コース

生命工学コースでは、生命現象を分子、細胞、組織及び個体の各レベルで理解する生命科学の基盤を有し、発生活工学を中心にその周辺の学問分野を含む高度な生命工学の知識とスキルを修得することで専門性を深め、医工農の3分野を俯瞰する視点と「健康」に関する課題に対応可能な見識を持つことによって、生殖補助医療や再生医療などの発生活工学関連産業を中心に広くバイオ関連産業において活躍できる高度専門職業人及び研究者の育成を目指しています。

2 構成

(1) 課程及び修業年限

本学大学院医工農学総合教育部統合応用生命科学専攻は、修業年限3年を標準とする博士課程です。

(2) 授業科目及び単位数

別表1のとおり

3 研究テーマ及び担当教員

別表2のとおり

4 学位

(1) 本専攻に3年以上在学し、14単位以上修得するとともに、必要な研究指導を受け、かつ、博士論文の審査及び最終試験を合格した方に博士の学位を授与します。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた方については、大学院に1年以上在学すれば足りるものとします。

(2) 当該課程修了者にはコース内容により、次の学位を授与します。

生命農学コース：博士（農学）

生命医科学コース：博士（生命医科学）

生命工学コース：博士（生命工学）

5 大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例

本専攻においては、大学院設置基準第 14 条に定める「教育方法の特例」を適用し、有職者が離職することなく修学することが可能となるよう、昼夜開講します。

また、夜間等の開講では、月曜日から金曜日までの 18 時 10 分から 21 時 20 分、土曜日及び夏季・冬季の休業期間中に開講する講義等を履修でき、研究指導も受けられます。

6 入学料及び授業料の免除制度、入学料徴収猶予制度

(1) 入学料免除

次のいずれかに該当する方は、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額又は半額を免除することができます。

- ① 経済的理由により入学料の納入が著しく困難であり、かつ、学業優秀と認められた方
- ② 入学前 1 年以内において学資負担者が死亡し、又は入学する方若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納入が著しく困難であると認められた方

(2) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する方は、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の徴収を猶予することができます。

- ① 経済的理由により入学料の納入が著しく困難であり、かつ、学業優秀と認められた方
- ② 入学前 1 年以内において学資負担者が死亡し、又は入学する方若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納入が著しく困難であると認められた方

(3) 授業料免除

次のいずれかに該当する方は、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額又は半額を免除することができます。

- ① 経済的理由により授業料の納入が著しく困難であり、かつ、学業優秀と認められた方
- ② 授業料の納入前 6 ヶ月以内（入学時によっては入学前 1 年以内）において学資負担者が死亡し、又は入学する方若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納入が著しく困難であると認められた方

7 長期履修制度

この制度は、職業を有している等の理由により修学時間が制限される方のために、標準修業年限(3年)を超えて一定期間(最長6年)にわたり、計画的に教育課程を履修し修了することができる制度です。修得すべき総単位数は、3年で修了する場合と同じですので、年間の時間的負担は軽減されます。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月（前期）入学希望者：2月末日
- (2) 10月（後期）入学希望者：8月末日

本制度の手続等については、以下の担当へ問い合わせてください。

- ・ 生命農学コース及び生命工学コース
生命環境学域支援課教務グループ大学院担当（電話：055-220-8807）
- ・ 生命医科学コース
学務課教務グループ大学院担当（電話：055-273-9627）

※1 本制度は、入学後も申請できます。

※2 延長できる期間は、未修学期間により上限が決まります。

8 奨学金制度・学術研究奨励金制度

日本学生支援機構の奨学金制度があります。貸与額は、第一種（無利息）が月額 80,000 円・122,000 円、第二種（利息付）が月額 50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円より選択になります。（令和 8 年度）

また、本学では経済的負担の軽減を図り、学業を奨励することを目的とする学術研究奨励金制度を実施しています。

9 学生教育研究災害傷害保険（任意加入）

学生が教育研究活動中及び通学中に受けた災害・傷害に対し、その被害救済を目的とする互助共済制度です。保険料(3年間)は、以下のとおりとなります。

- ・ 生命農学コース及び生命工学コース：3,620円
- ・ 生命医科学コース：4,150円

※保険料は変更になる可能性があります。

10 問い合わせ先

コース	事項	担当
生命農学コース 生命工学コース	入学料及び授業料の免除制度 入学料徴収猶予制度 奨学金制度 学生教育研究災害傷害保険	教学支援部学生支援課 電話：055-220-8053 E-mail: shogaku@yamanshi.ac.jp
	長期履修制度 学術研究奨励金制度	生命環境学域支援課教務グループ 電話：055-220-8807 E-mail: seimei-kyomu-les@yamanshi.ac.jp
生命医科学コース	入学料及び授業料の免除制度 入学料徴収猶予制度 奨学金制度 学生教育研究災害傷害保険 学術研究奨励金制度	学務課学生グループ 電話：055-273-9346 E-mail: med-gakuseig-as@yamanashi.ac.jp
	長期履修制度	学務課教務グループ（大学院担当） 電話：055-273-9627 E-mail: gakumu-daigakuin@yamanashi.ac.jp

授業科目一覧

令和8年4月1日現在

区分	授業科目名	履修年次	単位数		
			必修	選択	
大学院 共通科目	科学者倫理学	1	1		
	医工農総合特論	1		1	
	研究コミュニケーション・社会展開論	1		1	
	ジョブ型研究インターンシップ	1		2	
専攻 共通科目	統合応用生命科学特論	1	1		
	ヘルスサイエンス特論	1	1		
生命農学 コース専門科目	発酵微生物学特論	1		2	
	食品加工・栄養学特論	1		2	
	食品成分解析学特論	1		2	
	微生物分類学特論	1		2	
	微生物利用工学特論	1		2	
	植物機能開発学特論	1		2	
	微生物機能開発学特論	1		2	
	生命農学特別演習Ⅰ	1	1		
	生命農学特別演習Ⅱ	1	1		
	生命農学特別研究Ⅰ	1	2		
	生命農学特別研究Ⅱ	2	2		
生命医科学 コース専門科目	医学・看護学 共通科目	医療データ解析・臨床疫学特論Ⅰ	1		1
		医療データ解析・臨床疫学特論Ⅱ	1		1
		生命倫理学特論	1		1
		神経科学特論	1		2
		循環器生物学特論	1		1
		腎病態医学特論	1		1
		基礎腫瘍学特論	1		1
		臨床腫瘍学特論	1		1
		医療情報学特論	1		1
	生命医科学 専門科目	分子遺伝疫学特論	1		2
		神経薬理学特論	1		2
		分子神経化学特論	1		2
		高次神経機能学特論	1		2
		知覚・認知神経科学特論	1		2
		神経制御特論	1		2
		細胞生物学特論	1		2
		発生遺伝学特論	1		2
		細胞間コミュニケーション特論	1		2
		脳腫瘍医学特論	1		2
		呼吸器病態学特論	1		2

		数理科学特論	1		2
		応用医療統計学特論	1		2
		身体運動医科学特論	1		2
		社会心理学特論	1		2
		身体運動科学特論	1		2
		教育心理学特論	1		2
		応用倫理・死生学特論	1		2
		先制医療学特論	1		2
		システム神経学特論	1		2
		実験動物管理学特論	1		2
		生命医科学特別演習Ⅰ	1	1	
		生命医科学特別演習Ⅱ	1	1	
		生命医科学特別研究Ⅰ	1	2	
		生命医科学特別研究Ⅱ	2	2	
生命工学 コース 専門科目		応用発生工学特論	1		2
		発生エピジェネティクス特論	1		2
		生体超分子科学特論	1		2
		構造生命科学特論	1		2
		ゲノム科学特論	1		2
		応用生殖細胞工学特論	1		2
		生命科学データサイエンス特論	1		2
		生殖器官内分泌学特論	1		2
		生殖細胞発生学特論	1		2
		生命工学特別演習Ⅰ	1	1	
		生命工学特別演習Ⅱ	1	1	
		生命工学特別研究Ⅰ	1	2	
		生命工学特別研究Ⅱ	2	2	
関連科目		学際物理学特論	1		2
		高分子材料化学特論	1		2
		生活健康学特論	1		2
		国際環境技術特論	1		2

研究テーマ及び担当教員

令和8年4月1日現在

生命農学コース

指導教員	主な授業科目	主な研究の題目
教授 鈴木 俊 二	植物機能開発学特論	ワイン醸造用ブドウの生理学および病理学
教授 望 月 和 樹	食品加工・栄養学特論	生活習慣病を予防する食生活・食事因子の作用機序の解明
教授 乙 黒 美 彩	発酵微生物学特論	ワイン醸造微生物の多様性と醸造特性
教授 山 村 英 樹	微生物分類学特論	放線菌を用いた創薬研究基盤に関する研究
准教授 大 槻 隆 司	微生物利用工学特論	微生物・微生物群機能の高度活用によるバイオマス有効利用
准教授 久 本 雅 嗣	食品成分解析学特論	ブドウやワイン中のポリフェノールに関する研究
准教授 中 川 洋 史	微生物機能開発学特論	微生物の特殊環境適応機構と育種に関する研究
准教授 関 洋 子	食品加工・栄養学特論	シェルフライフを延長する食品の加工・保存方法に関する研究
准教授 両 角 佑 一		ワイン醸造微生物の育種や遺伝学的研究
助 教 青 木 是 直		ワイン醸造用ブドウの耐病性台木の育種および病理学的研究
助 教 石 山 詩 織	代謝栄養学特論	胚環境操作動物モデルにおける病態解明および食品因子による病態抑制効果の研究
助 教 芥 藤 史 恵		ワインの成分と官能特性に関する研究

生命医科学コース

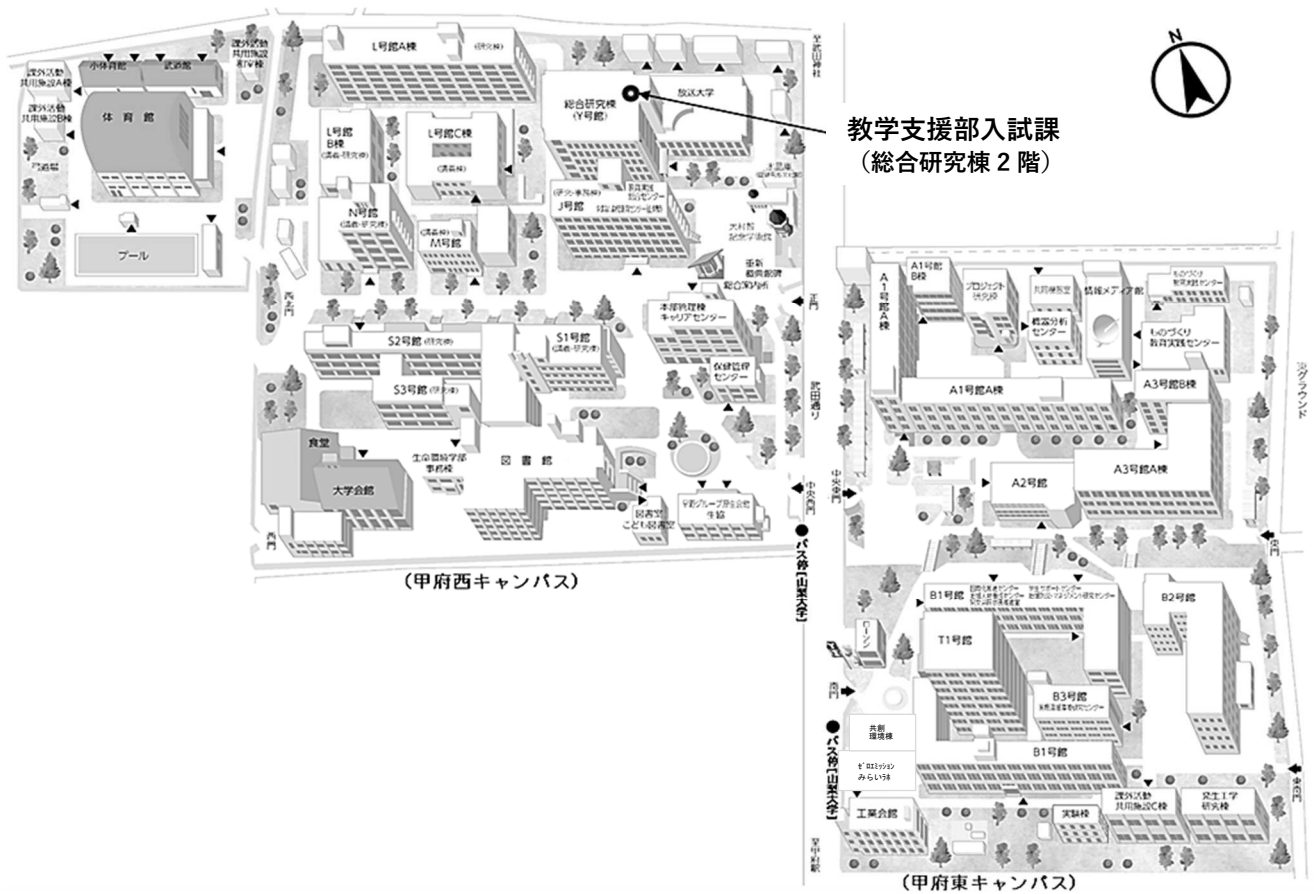
所属	指導教員	主な授業科目	主な研究テーマ
生理学講座 統合生理学教室	教授 宇賀 貴 紀	知覚・認知神経科学 特論	脳の高次機能の理解に向けた統合的研究
生理学講座 神経生理学教室	教授 喜多村 和 郎	高次神経機能学特論	大脳および小脳における感覚運動情報処理基盤の解明および先端的光学イメージング手法の開発
生化学講座第1教室	教授 大塚 稔 久	分子神経化学特論	シナプス機能の分子基盤
疫学・環境医学講座	教授 横 道 洋 司	分子遺伝疫学特論	糖尿病についての観察研究 健診結果を用いた観察研究
総合医科学センター (発生生物学)	教授 川 原 敦 雄	発生遺伝学特論	脊椎動物における循環器系の形成機構の解明
総合医科学センター (数学)	教授 中 本 和 典	数理科学特論	数学、代数幾何学、表現のモジュライに関する研究、統計学、看護統計学
脳神経システム科学 講座	教授 梅 田 達 也	システム神経科学特 論	知覚形成の神経メカニズムの解明 霊長類モデルを用いた脳機能再建法の開 発
山梨県小学校特別 教育講座	教授 尾 見 康 博	社会心理学特論	部活動およびスポーツ指導の文化心理学的研究 グローバル化時代における日本の学校教育に関するエスノグラフィック研究 日常対人場面におけるソーシャル・サポート
芸術身体教育講座	教授 木 島 章 文	身体運動科学特論	対人協応における環境の幾何学的拘束 移動方向の予測手がかり
芸術身体教育講座	准教授 安 藤 大 輔	身体運動医科学特論	身体活動・運動・スポーツ・体力に関する 疫学研究
先端応用医学講座	准教授 姚 建	細胞間コミュニケーション特論	細胞間コミュニケーションの分子基盤の 研究ストレス応答の解析と生体における 機能の解明 バイオセンサーを用いた病態の把握と疾 患治療
社会医学講座	准教授 大 岡 忠 生	先制医療学特論	AI とオミックス情報（遺伝子・タンパク質 等）、IoT(Internet of Things)情報を活 用することで個人の健康状態をデジタル 空間上で再現し、発症前に疾患を制御する 方法論の確立
総合医科学センター (確率統計学)	准教授 西 郷 達 彦	応用医療統計学特論	極値理論の確率論的研究
総合分析実験 センター	准教授 北 間 敏 弘	神経制御特論	小脳による眼球運動・姿勢制御における視 覚・前庭情報の役割 視運動刺激による脳卒中患者の姿勢制御 に対する影響
総合分析実験 センター	准教授 兼 平 雅 彦	実験動物管理学特論	リゾホスファチジン酸シグナルと疾患に 関する研究 ミネラル調節ホルモン Stanniocalcin-1 に関する研究

所属	指導教員	主な授業科目	主な研究テーマ
山梨県小学校特別教育講座	准教授 小野田 亮 介	教育心理学特論	立場が認知的活動に与える影響 情報探索と情報発信における認知バイアスの生起メカニズム 情報発信における仮想の読み手・聴き手の特徴とその影響
総合医科学センター	講 師 秋 葉 峻 介	応用倫理・死生学特論	<ul style="list-style-type: none"> ・生／死をめぐる意思決定の倫理における「主体」概念に関する研究 ・「人生の物語り」の自己作品化に係る〈善さ〉に関する研究 ・人格的自己同一性／物語的自己同一性の理論に関する研究

生命工学コース

指導教員	主な授業科目	主な研究の題目
教授 若山 照彦	応用発生工学特論	哺乳類の宇宙生殖と遺伝資源に関する研究
教授 岸上 哲士	発生エピジェネティクス特論	哺乳類の初期発生に関する研究
教授 大山 拓次	構造生命科学特論	生体超分子の構造生物学
教授 鈴木 堅太郎	生殖器官内分泌学特論	器官形成に必要な遺伝子機能と性ホルモンによる性差形成機構の解明
教授 永松 剛	生殖細胞発生学特論	哺乳類の生殖細胞の発生に関する研究
教授 関口 浩文		未経験の運動でもすぐできてしまうヒトの神経生理学的特徴の抽出
准教授 新森 英之	生体超分子科学特論	生体関連物質の化学的解析とナノバイオテクノロジーへの展開
准教授 石内 崇士	生命科学データベース特論	哺乳類細胞の分化・発生能を規定する分子機構の研究
准教授 若山 清香	応用生殖細胞工学特論	哺乳類における宇宙繁殖および遺伝子保全の研究
准教授 志浦 寛相		哺乳類特異的ゲノム機能から探る個体発生と生物進化

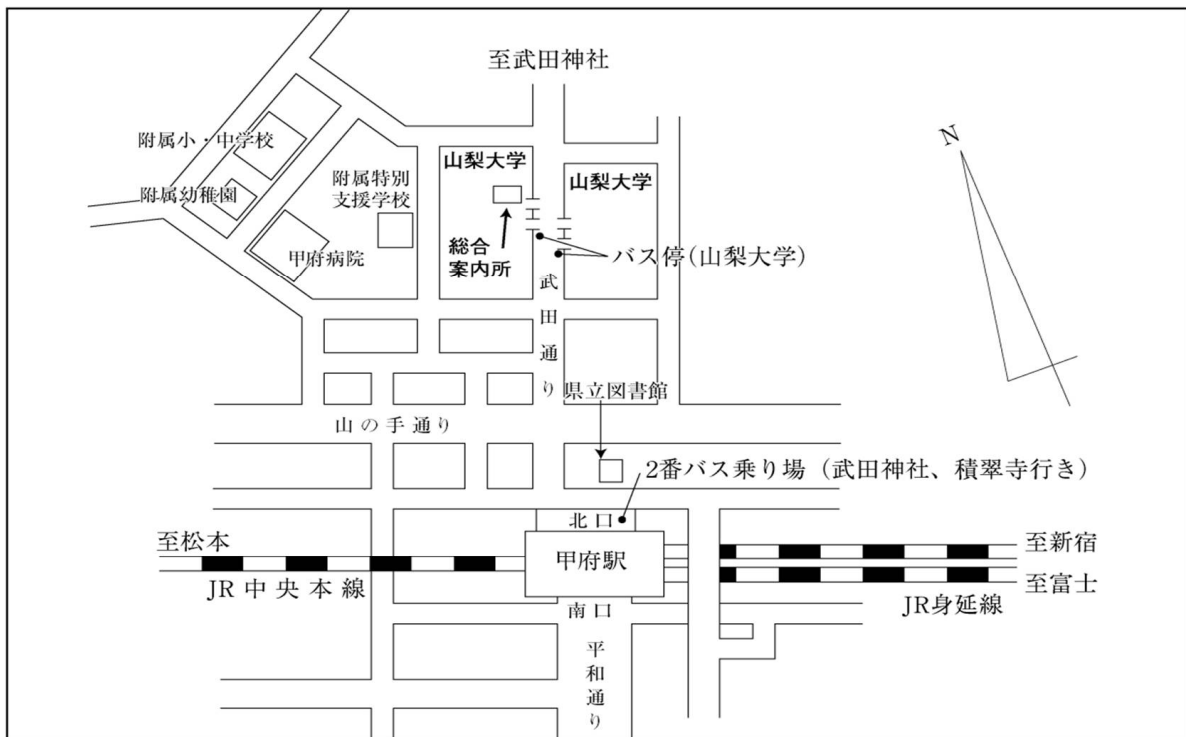
山梨大学甲府キャンパス 建物配置図 (<https://www.yamanashi.ac.jp/campusmap>)



山梨大学甲府キャンパス 周辺図

JR甲府駅下車、北口から徒歩約15分

JR甲府駅下車、北口からバス（「武田神社」又は「積翠寺」行き）で約5分「山梨大学」下車



構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。

本学所定の様式

Application Documents

様式1 研究業績調書
Form 1 List of Research Achievements

様式2 研究計画書
Form 2 Research Project Plan

様式3 受験承諾書

様式4 受験タイプ選択確認書
Form 4 Examination Type Confirmation

出願資格認定審査に必要な様式（事前に出願資格認定審査の対象となる方のみ提出）

様式5 出願資格認定審査提出書類チェックシート（日本人学生用）

様式6 入学試験出願資格認定審査願（日本人学生用）

様式7 実務期間及び実務内容証明書

様式8 出願資格認定審査提出書類チェックシート（外国人留学生用）
Form 8 Checklist for Document Submission (International students)

様式9 入学試験出願資格認定審査願（外国人留学生用）
Form 9 Examination Form for the Approval of Application Requirements (International students)

※選抜区分や出願資格によって、提出する様式が異なります。本要項を確認してください。

※様式は本学ホームページ(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/45>)からダウンロードしてください。

様式 1 Form 1

Examine No. 受験番号	※
---------------------	---

List of Research Achievements 研究業績調書

NO. ()

			Name 氏名
Titles of Academic Thesis, Research Reports, Conference Presentations, and Publications 著書、学術論文、学会発表、その他	Date of Issue or Publication 発行、発表の年月	Names of the Publication Offices, Magazines, and Conference Presentations 掲載雑誌、発表学会等の名称	Outline 概要 (簡潔に記入してください)

Note 1: Documents that prove the listed contents (e.g. reprints and copies of abstracts) must be attached.

注 1: 記載内容を証明する別刷等(コピー可)を必ず添付してください。

Note 2: Please do not fill in the "※" field.

注 2: ※欄は記入しないでください。

Examine No. 受験番号	※
---------------------	---

**Sample
記入例**

**List of Research Achievements
研究業績調書**

NO. (1)

			Name 氏名	○○○○○○
Titles of Academic Thesis, Research Reports, Conference Presentations, and Publications 著書、学術論文、学会発表、その他	Date of Issue or Publication 発行、発表の年月	Names of the Publication Offices, Magazines, and Conference Presentations 掲載雑誌、発表学会等の名称	Outline 概要 (簡潔に記入してください)	
1. 著書 ・ ○○○○○○ 1. Publications ・ ○○○○○○	2020 年 4 月 2020.April	○○出版社 ○○publication	○○○について解説した総説である。 This review explained ○○○.	
2. 学術論文 ・ ○○○○○○ (著者氏名, 共著者氏名) 2. Academic Papers ・ ○○○○○○ (Name of the authors)	2019 年 6 月 2019.June	○○学会誌 Vol.○, No.○ ○○○○ Vol.○, No.○	○○○が×××の△△△を制御していることを見出した。 This paper indicated that ○○○ regulated △△△ in ×××.	
3. 学会発表 ・ ○○○○○○ 3. Academic Conference presentation ・ ○○○○○○	2018 年 12 月 2018.December	○○学会 ○○○○	○○○が×××の△△△を制御していることを発表した。 We presented that ○○○ regulated △△△ in ×××.	
4. その他 4. Others				

Note 1: Documents that prove the listed contents (e.g. reprints and copies of abstracts) must be attached.

注 1: 記載内容を証明する別刷等(コピー可)を必ず添付してください。

Note 2: Please do not fill in the "※" field.

注 2: ※欄は記入しないでください。

Examine No. 受験番号	※
---------------------	---

Research Project Plan 研究計画書

Course コース名	Name 氏名	Notes 備考	※
----------------	------------	-------------	---

(Within 1,000 characters in Japanese or 500 words in English.)

(日本語の場合は1,000字以内、英語の場合は500words 以内で記載してください。)

--

Note: Please do not fill in the "※" field.

注：※欄は記入しないでください。

受験番号	※
------	---

受験承諾書

山梨大学長 殿

入学志願者 氏名 _____

上記の者が、貴大学院医工農学総合教育部博士課程統合応用生命科学専攻の
入学試験を受験することを承諾します。

日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所属機関・職名

氏名

_____ 印

注1：出願時に在職中の方は、勤務先の所属機関の長が承諾したものを必ず提出してください。

注2：※欄は記入しないでください。

Examine No. 受験番号	※
---------------------	---

Examination Type Confirmation 受験タイプ選択確認書

Name (Please sign clearly)

氏名 (自筆)

Please check (☑) the examination type you would like to take.

希望する受験タイプにチェック (☑) してください。

A : I would like to take the examination at University of Yamanashi. A : 山梨大学での受験を希望します。	<input type="checkbox"/>
B : I would like to submit my English Proficiency Certificate and take an Online Interview. B : 外部英語スコア提出とオンライン面接による受験を希望します。	<input type="checkbox"/>

Note 1: To be submitted by applicants for Special Selection Process for International Students for the Biomedical Science Course only.

注1: 生命医科学コース (外国人留学生特別選抜) を志願する方のみ提出してください。

Note 2: Please do not fill in the "※" field.

注2: ※欄は記入しないでください。

受験番号	※
------	---

各選抜募集要項の「2 出願資格」(2)、(3)、(7)又は(8)により入学を志願する方は、事前に出願資格認定審査が必要となりますので、以下の書類を提出してください。14～15 頁の「2 出願資格認定審査」を確認してください。

出願資格認定審査提出書類チェックシート（要提出）

ふり 氏 がな 名	
コース名	

No.	提出書類	部数	チェック欄
1	入学試験出願資格認定審査願（様式 6） ・両面印刷して提出	1部	<input type="checkbox"/>
2	最終学歴の卒業(修了)証明書（見込みも含む）	1部	<input type="checkbox"/>
3	最終学歴の成績証明書	1部	<input type="checkbox"/>
4	研究業績調書（様式 1）	1部	<input type="checkbox"/>
5	研究業績調書（様式 1）に記載した内容を証明する書類 （学術論文等の別刷、著書、学会発表のプログラム等（コピー可））	各1部	<input type="checkbox"/>
6	提出書類チェックシート（本書類）	1部	<input type="checkbox"/>
No. 7～9 は該当者のみ提出			
7	実務期間及び実務内容証明書（様式 7） ・職歴がある方 ・勤務先の所属機関の長が証明したもの	1部	<input type="checkbox"/>
8	研究生の証明書（在学証明書・研究期間証明書等） ・研究生の在学歴がある方	1部	<input type="checkbox"/>
9	戸籍抄本 ・改姓等により各証明書等の氏名が異なる方	1部	<input type="checkbox"/>

注：※欄は記入しないでください。

受験番号	※
------	---

山梨大学大学院医工農学総合教育部博士課程統合応用生命科学専攻
入学試験出願資格認定審査願

ふりがな			
氏名 (自署)			
生年月日	年	月	日 (歳)
希望する コース	コース	希望する 指導教員	
出願区分 (○で囲んでください)	一般選抜 ・ 社会人特別選抜 ・ 外国人留学生特別選抜		
入学希望時期 (○で囲んでください)	前期募集	令和 8 年 10 月 入学	令和 9 年 4 月 入学
	後期募集	令和 9 年 4 月 入学	令和 9 年 10 月 入学
学 歴	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
職 歴	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
	年 月 日 ~ 年 月 日		
研究業績概要 (自身の研究業績の要約を記入)			
学会及び社会における活動等			

受験番号	※
------	---

実務期間及び実務内容証明書

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

職 名	
在職期間	年 月 日 ~ 年 月 日
職務内容 (詳細に記入してください)	
機関名・職名	
氏 名 _____ 印	

注1：勤務先の所属機関の長が証明したものを提出してください。

注2：※欄は記入しないでください。

受験番号 Examine No.	※
---------------------	---

Applicants wishing to apply for admission under "2. Qualification for Applicant" (2), (3), (7), or (8) in this Application Guideline need to undergo a preliminary review of their application qualifications. Please refer to "2. Screening and Certification of Qualification for Applicant" on pages from 14 to 15, and submit the following documents.

出願資格認定審査提出書類チェックシート (要提出)
Checklist for Document Submission (Required Submission)

		氏名 Name		
		コース名 Course		
No.	提出書類 Required Documents	部数 number of copies	チェック欄 Check	
1	入学試験出願資格認定審査願 (様式 9) Examination Form for the Approval of Application Requirements (Form 9)	1	<input type="checkbox"/>	
2	最終学歴の卒業(修了)証明書 (見込みも含む) Certificate of Graduation / Expected Graduation	1	<input type="checkbox"/>	
3	最終学歴の成績証明書 Academic Transcript	1	<input type="checkbox"/>	
4	研究業績調書 (様式 1) List of Research Achievements (Form 1)	1	<input type="checkbox"/>	
5	研究業績調書 (様式 1) に記載した内容を証明する書類 Documents proving the contents Listed of Research Achievement (Form 1) (学術論文等の別刷、著書、学会発表のプログラム等 (コピー可)) (academic papers, research reports, patents, and other publications etc, (copy is approved))	各1部 one copy each	<input type="checkbox"/>	
6	提出書類チェックシート (本書類) Checklist for Document Submission (this document)	1	<input type="checkbox"/>	
No.7~9 は該当者のみ提出 The following documents (No.7 to No.9) are required, if applicable.				
7	研究生の証明書 (在学証明書・研究期間証明書等) * 研究生の在学歴がある方 Certificates of Enrollment, Certificates of Research Period, etc. * To be submitted by applicants with background as a research student	1	<input type="checkbox"/>	
8	外部英語スコア * 生命医科学コースの外国人留学生特別選抜を志願する方 ①または②のいずれかの原本を提出してください。(希望者には原本は返却します) いずれのテストも前期募集へ出願を希望する方は 2024 年 6 月以降、後期募集へ出願を希望する方は 2024 年 11 月以降に受験したものに限りです。 English Language Qualifications *To be submitted by applicants for the Biomedical Science Course only Please submit the score (original) of either ① or ②. (The original will be returned to those who request it.) For those who wish to apply for the first call for application, the test must have been taken after June 2024, and for those who wish to apply for the second call for application, the test must have been taken after November 2024. ① TOEFL-iBT Test Taker Score Report. *TOEFL-iBT Home Edition is acceptable. ② IELTS Test Report Form (only Academic module)	1	<input type="checkbox"/>	
9	Resident Record or Passport 住民票又は旅券の写し ・日本国内在住の方：住居地の市区町村長が交付する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が明記されたもの)又は在留カードの写し(両面) ・ Applicants in Japan Please submit a Resident Record (which also specifies your resident status and period of stay) issued by the mayor of the municipality where you reside or Double-sided copy of Residence Card. ・海外在住の方：旅券の写し(顔写真が掲載されているページ) ・ Overseas applicants Please submit copy of your passport (page displaying a photo of your face).	1	<input type="checkbox"/>	

注：※欄は記入しないでください。

Note: Please do not fill in the-"※" field.

受験番号 Examine No.	※
---------------------	---

山梨大学大学院医工農学総合教育部博士課程 入学試験出願認定資格審査願
Integrated Graduate School of Medicine, Engineering, and Agricultural Sciences Doctoral Course
Examination Form for the Approval of Application Requirements

氏名 (ローマ字) Full Name in Roman Block Capitals	フリガナ (FAMILY) (MIDDLE) (FIRST)		
氏名 (自国語) Name in Native Language			年齢 Age
生年月日 Date of Birth	年 (Year)	月 (Month)	日 (Day) 国籍 Nationality
希望する専攻及びコース Major and Course			希望する指導教員 Academic Advisor
出願区分 Application Division (Circle one)	General Selection	Special Selection for Adult Students	Special Selection for International Students
	First Call for Application	October 2026	
	Second Call for Application	April 2027	
連絡先 Contact Information	TEL: E-mail:		

学歴 Educational Background

	入学及び卒業年月 Year and Month of Entrance and Completion	修学年数 Term of Study	学校名及び国名 Name and Country Name	学位・資格 Diploma or Degree Awarded
初等教育 Elementary Education 小学校 Elementary School	入学 From (Year) (Month) (Day) 卒業 To (Year) (Month) (Day)	(years)	学校名 Name 国名 Country Name	
中等教育 Secondary Education 中学校 Lower Secondary School	入学 From (Year) (Month) (Day) 卒業 To (Year) (Month) (Day)	(years)	学校名 Name 国名 Country Name	
高校 Upper Secondary School	入学 From (Year) (Month) (Day) 卒業 To (Year) (Month) (Day)	(years)	学校名 Name 国名 Country Name	
高等教育 Higher Education 大学 Undergraduate Level	入学 From (Year) (Month) (Day) 卒業 To (Year) (Month) (Day)	(years)	学校名 Name 国名 Country Name	
大学院 Graduate Level	入学 From (Year) (Month) (Day) 卒業 To (Year) (Month) (Day)	(years)	学校名 Name 国名 Country Name	

職歴 Occupational History

勤務先及び所在地 Name and Address of Organization	勤務期間 Period of Employment	役職名 Position	職務内容 Type of Work
	From (Year) (Month) (Day) To (Year) (Month) (Day)		
	From (Year) (Month) (Day) To (Year) (Month) (Day)		
	From (Year) (Month) (Day) To (Year) (Month) (Day)		

<p>研究業績概要 (自身の研究業績の 要約を記入)</p> <p>Summary of Research Achievements</p>	
<p>学会及び社会における 活動等</p> <p>Academic Societies and other Social Activities</p>	
<p>免許・資格</p> <p>Acquisition of Qualification or License</p>	

Note:

1. 希望する指導教員：希望する指導教員と必ず連絡を取り、研究計画等について十分に打ち合わせの上、記入してください。

Academic Advisor:

Prior to filling in, please consult with your preferred academic advisor and obtain their agreement about research guidance after admission.

2. 学歴：小学校からの学歴を記入してください。大学等で研究生として在学歴がある場合も記入してください。

Educational Background:

Overseas students are required to describe the history from elementary education. If you have attended university or others as a research student, state that period too.

3. 連絡先：出願資格認定審査結果を確実に受信できるメールアドレスを記入してください。

Contact Information:

Please fill in e-mail address where you can be sure to receive the results of the examination.

4. 研究業績概要：記入欄が不足した場合は、別用紙を使用してください。

また、「研究業績調書(様式1)」及びその記載した内容を証明する書類(学術論文等の別刷、著書、学会発表のプログラム等(コピー可))を必ず添付してください。

Summary of Research Achievements:

If the blank spaces provided above are insufficient, please use additional sheets as necessary.

The applicants who have research achievements are required to attach the "List of Research Achievements (Form 1)" as well as the documentations that certify its contents (academic papers, research reports, patents, and other publications etc, (copy is approved)) to this document.

5. 学会及び社会における活動等：学会の会員歴や社会活動歴を記入してください。

Academic Societies and other Social Activities:

Please fill in history of membership in academic societies and social activities.

6. 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込みを含む)及び成績証明書を添付してください。

Please attach certificate of graduation/expected Graduation and academic transcript of your final academic background.

7. ※欄は記入しないでください。

Please do not fill in the "※" field.